

学部・大学院（専攻・講座）／教育研究施設等

人文学部・大学院人文社会科学研究科

人文・社会科学の教育及び研究を通じて、地域文化の発展に寄与するとともに、人間と社会の在り方を根底から探究し、問題の解決に主体的に取り組む人材を育成します。



人文学部（2学科・6コース）		
	学 科	コ ー ス
学 部	文化	文化資源学、国際言語文化学、社会・文化行動学
	法律経済	法政、経済経営、公共政策
大学院人文社会科学研究科（2専攻）		
	専 攻	
修士課程	地域文化論	
	社会科学	

教育学部・大学院教育学研究科

多様な分野からなる総合的な学部としての特長を生かし、人文・社会・自然科学を基礎とした発達や教育に関する深い専門性と職業人として十分な資質を備えた人材を育成します。



教育学部（1課程・13コース）		
	課 程	コ ー ス
学 部	学校教育教員養成	国語教育、社会科教育、数学教育、理科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、技術・ものづくり教育、家政教育、英語教育、特別支援教育、幼児教育、学校教育
大学院教育学研究科（1専攻・2コース）		
	専 攻	コ ー ス
専門職学位課程	教職実践高度化	・学校経営力開発 ・教育実践力開発

附属教育研究施設	
名 称	設置目的及び研究部門等
教育学部附属 教職支援センター	教員養成教育及び教師教育についての支援業務及び調査・研究の成果に基づく指導（教員養成支援部門、学校連携支援部門、研修開発支援部門、総合支援室）を行います。

大学院医学系研究科・医学部

確固たる使命感と倫理観をもつ医療人を育成し、豊かな創造力と研究能力を養い、人類の健康と福祉の向上につとめ、地域及び国際社会に貢献します。



大学院医学系研究科（博士課程：1専攻・2講座、産学官連携講座、寄附講座） （修士課程：1専攻・2講座、産学官連携講座、寄附講座） （博士前期課程：1専攻・3領域） （博士後期課程：1専攻・1領域）			
	専 攻	講 座	教育研究分野
博士課程・修士課程	生命医科学 （博士課程）	基礎医学系	組織学・細胞生物学、発生再生医学、生化学、幹細胞発生学、分子生理学、修復再生病理学、腫瘍病理学、統合薬理学、分子病態学、感染症制御医学・分子遺伝学、免疫学、医動物・感染医学、環境分子医学、公衆衛生・産業医学・実地疫学、法医法科学、医学医療教育学、免疫制御学、動物機能ゲノミクス、遺伝子病態制御学、細胞生物学・再生医療学
		臨床医学系	循環器・腎臓内科学、血液・腫瘍内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、代謝内分泌内科学、神経病態内科学、リウマチ膠原病内科学、家庭医療学、精神神経科学、小児科学、皮膚科学、放射線医学、肝胆膵・移植外科学、消化管・小児外科学、胸部心臓血管外科学、乳腺外科学、産科婦人科学、脳神経外科学、運動器外科学・腫瘍集学治療学、泌尿器外科学、眼科学、耳鼻咽喉・頭頸部外科学、口腔・顎顔面外科学、形成外科学、麻酔科学、救急集中治療医学、リハビリテーション医学、臨床薬理学、臨床検査医学、ゲノム医療学、総合診療医学、病態解析内科学、新生児学、成育医学、健康増進・予防医療学、臨床がんゲノム学、感染制御・感染症危機管理学
	医科学 （修士課程）	（産学官連携講座）臨床創薬研究学	臨床創薬学
		（産学官連携講座）システムズ薬理学	システムズ薬理学
		（産学官連携講座）個別化がん免疫治療学	個別化がん免疫治療学
		（寄附講座）認知症医療学	認知症医療学
		（寄附講座）先進医療外科学	先端的外科技術開発学
		（寄附講座）スポーツ整形外科学	スポーツ整形外科学
		（寄附講座）先進画像診断学	先進画像診断学
		（寄附講座）先進がん治療学	先進がん治療学
		（寄附講座）先進血液腫瘍学	先進血液腫瘍学
		（寄附講座）地域支援神経放射線診断学	
		（寄附講座）脊椎先端治療学	
		（寄附講座）公衆衛生・感染症危機管理学	公衆衛生・感染症危機管理学
		（次世代のがんプロフェッショナル養成プラン）	放射線腫瘍学
	専 攻	領 域	教育研究分野
博士前期課程	看護学	基盤看護学	看護教育学、看護管理学、実践基礎看護学
		実践看護学	がん看護学、成人看護学、母性看護・助産学、小児看護学、老年看護学
		広域看護学	精神看護学、在宅看護学、地域看護学
博士後期課程	看護学	看護学	看護教育学、実践基礎看護学、成熟期看護学、母子看護学、精神・ストレス健康科学、地域看護学
医学部（2学科）			
	学 科		
学	医学		
部	看護学		

学部・大学院（専攻・講座）／教育研究施設等

大学院工学研究科・工学部

工学の専門分野を教授することを通じて、知的理解力・倫理的判断力・応用的活用力を備えた人材を育成するとともに、科学技術の研究を通じて、自然の中での人類の共生、福祉の増進、及び社会の発展に貢献することを目指します。



大学院工学研究科（前期課程：5専攻・16講座、後期課程：2専攻・5講座）			
	専 攻		講 座
博士 前期課程	機械工学	ロボティクス・メカトロニクス、機能創成プロセス、機械物理学、環境エネルギー	
	電気電子工学	電気システム工学、情報通信・フォトニクス、量子・光ナノエレクトロニクス	
	応用化学	物理化学、無機分析化学、有機化学、生命化学	
	建築学	建築学	
	情報工学	コンピュータサイエンス、情報ネットワーク工学、知能システム工学、人間情報学	
博士 後期課程	材料科学、システム工学	材料物性、材料化学、電気情報システム、設計システム、循環システム設計	
工学部（1学科・5コース・16講座）			
	学 科	コース	講 座
学 部	総合工学	機械工学	ロボティクス・メカトロニクス、機能創成プロセス、機械物理学、環境エネルギー
		電気電子工学	電気システム工学、情報通信・フォトニクス、量子・光ナノエレクトロニクス
		応用化学	物理化学、無機分析化学、有機化学、生命化学
		建築学	建築学
		情報工学	コンピュータサイエンス、情報ネットワーク工学、知能システム工学、人間情報学

大学院生物資源学研究科・生物資源学部

自然と人類の共存を図り、生物資源の適切な開発と利用を追求する学問を確立し、その基礎的、応用的な科学技術を教授・研究することによって、独創性と専門性を兼ね備えた人材養成を目指します。



大学院生物資源学研究科（前期課程：3専攻・9講座、後期課程：3専攻・6講座）			
	専 攻		講 座
博士 前期課程	資源循環学		農業生物学、森林資源環境学、国際・地域資源学
	共生環境学		地球環境学、環境情報システム工学、農業土木学
	生物圏生命科学		生命機能化学、海洋生命分子化学、海洋生物学
博士 後期課程	資源循環学		資源循環システム科学、国際資源循環科学
	共生環境学		気象・地球システム学、環境・生産科学
	生物圏生命科学		応用生命化学、海洋生物科学
生物資源学部（1学科・4コース・6専修 令和6年度入学者より）			
	学 科	コ ー ス	専 修
学 部	生物資源	生物資源総合科学	2 年次以降は生物資源総合科学コース以外の 3 コースへ配属されます
		農林環境科学	農学、森林科学、農業工学
		海洋生物資源学	海洋生物資源学
		生命化学	生命機能化学、海洋生命化学

附属教育研究施設	
名 称	設置目的及び研究部門等
生物資源学研究科 附属紀伊・黒潮生命地域 フィールドサイエンスセンター	紀伊半島全域と黒潮流域に広がる山から海までの生態系を対象に、人間と自然との共存を目指す総合科学の実習教育・研究施設
附帯施設農場	農地生産、果樹園芸、施設栽培、農産加工、機械・圃場管理、畜産管理、教育学部技術教育コースからなる農学及び地域環境の実習教育・研究施設
附帯施設演習林	森林資源学並びに森林・地域環境保全の実習教育・研究施設
附帯施設水産実験所	海洋DXの展開、漁業生産に関するIT・AIの導入、漁業環境に関するビッグデータの活用、水産科学、海洋生物学並びに海洋環境保全の実習教育・研究施設
生物資源学研究科 附属練習船勢水丸 (教育関係共同利用拠点)	水産学・海洋生物学・海洋環境学に関する実習並びに研究調査

大学院地域イノベーション学研究科

現代の産業社会、特に三重地域圏などの地方産業界で生じている社会ニーズと大学院における教育のかい離を打破し、地方の衰退を食い止められる人材を養成するために「地域イノベーション学研究科」を設置し、「プロジェクト・マネジメントができる研究開発系人材」及び「地域にゼロから1を創造できるソーシャル・アントレプレナー人材」を育成し、地域社会に輩出します。



大学院地域イノベーション学研究科（前期課程：1専攻・3ユニット、後期課程：1専攻・1ユニット）		
	専攻	ユニット
博士 前期課程	地域イノベーション学	工学イノベーション、バイオイノベーション、社会イノベーション
博士 後期課程	地域イノベーション学	地域新創造

教育推進・学生支援機構

各部局等と連携・協働し、三重大学が掲げる教育目標の達成に向けた教育諸活動の創造、開発等を推進するとともに、学生の修学、就職、生活環境等への総合的な支援体制を構築・整備し、教育及び学生支援に係る質的向上を図り、質を保証するために必要な取組を行うことを目的としています。
・全学共通教育センター ・アドミッションセンター ・リカレント教育センター ・地域創造教育センター
・学生支援・キャリアセンター ・教育企画部門 ・大学院部門 ・資格プログラム部門

研究・社会連携統括本部

三重大学の経営戦略の下、大学全体の研究・社会連携活動を統括する組織として、組織的な研究・社会連携マネジメントを行い、研究力の強化及び産学官連携の推進を目的としています。
・研究推進部門 ・産学官連携部門 ・知財ガバナンス部門 ・研究インテグリティ部門 ・URA室

みえの未来図共創機構

地域社会とともに発展を目指す地域共創大学として、地域で展開する実践力豊かな人材の育成や研究成果の価値向上を図るとともに、社会の発展に資する諸活動を支援することを目的としています。
・地域共創展開センター ・地域圏防災・減災研究センター ・感染症みらい社会教育研究センター ・博学連携推進室

研究基盤推進機構

社会とともに発展することを目指して、多様的に展開する研究活動を支援及び推進することを目的としています。
・先端科学研究支援センター ・半導体・デジタル未来創造センター ・鯨類研究センター ・国際忍者研究センター
・神事・産業・医療用大麻研究センター ・戦略的リサーチコア

地域拠点サテライト

三重県全域を三重大学の教育研究活動の「場（フィールド）」とし、「特色ある各地域の資源」・「学生たちの若い力」・「大学の教育研究力」をもって、地域と大学が一体となって地域に秘められた可能性を発掘することで、地域・大学相互の発展を目指します。自治体・教育機関等との連携及び協力をもとに、5つの地域サテライト(北勢サテライト、松阪多気サテライト、伊勢志摩サテライト、伊賀サテライト、東紀州サテライト)を設置し、教員や学生がフィールドワーク等の実践的な教育研究活動を行っています。

附属図書館

研究支援機能、学習支援機能、地域貢献機能を3本柱とする附属図書館は、隣接する環境・情報科学館とともに、知を獲得・創出し、共有する場となります。

学内共同教育研究施設

●国際交流センター

国際交流事業及び国際教育を通じて国際的な課題の解決に貢献できる人材を養成し、三重大学及び地域の国際化に寄与することを目的として設置され、海外大学との学術交流協定の締結、学生の海外留学、語学研修、留学生への日本語教育、就職支援、日本人学生への国際教育、部局の国際活動の支援等を行っています。

●情報基盤センター

教育システム、各種サーバーから、インターネットに接続されたキャンパスネットワークまでの多種多様な機器を管理運用することで教育、研究の支援を行います。またネットワークセキュリティの基礎を提供します。

●地球環境センター

三重大学「環境・SDGs方針」の実現を目指し、環境に関する教育・研究活動を推進し、グローバルな課題解決に貢献します。研究部門では、地域環境の問題から地球規模の課題まで包括的な研究開発を推進します。教育・人材育成部門では、環境とSDGsに関する知識と行動力を備えた持続可能な社会のリーダーのための環境教育を実施します。また、キャンパス部門では、カーボンニュートラルに資するキャンパスゼロカーボンの実現や環境マネジメントシステムの運用に取り組みます。

保健管理センター

学生及び教職員の健康の保持増進を図るための専門的業務を行い、医師・保健師・看護師及び心理カウンセラー（公認心理師）が“こころ”と“からだ”両面の相談に応じています。また、応急処置、定期及び臨時の健康診断、健康診断証明書発行などの業務を行っています。

各種資料

その他の組織・施設

ダイバーシティ・インクルージョン推進室

令和4年12月に「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」を行い、併せて同推進計画及びアクションプランを策定・公表しました。これらにより、差別のない教育、研究、就労の環境を整備し、良好なワーク・ライフ・バランスを実現し、大学の意思決定において多様な構成員の意見が反映できる体制が整いました。本推進室は、学内外の機関とも連携・協力し、各種事業の実施でダイバーシティ&インクルージョン推進に貢献します。

安全・防災・危機管理室

災害などの危機事象（コンプライアンスやハラスメント関連を除く）を対象に、各部局担当者の支援の下、発生予防対策や初対応のための情報収集・整理、対策本部活動への引き継ぎやサポートなど、学内体制の統制・維持・充実及び教育・啓発活動等の推進を図ることを目的としています。

環境・情報科学館（Mie Environmental & Informational Platform : MEIPL）

附属図書館と一体化したアカデミックコモンズ*の一角であり、「世界に誇れる環境先進大学」を目指す本学が行う、低炭素社会の構築・形成過程を発信する中心施設です。1階は環境教育や研究・地域コミュニティとの交流スペース、2階は全面がラーニングコモンズ、3階は、廊下側の壁がないオープン・スクール形式の教室（PBL 演習室）として機能しています。
※アカデミックコモンズ…ヒトやモノを含むさまざまな情報資源と交流・協働することによって、知を生み出したり、その知を共有したりする場。

数理・データサイエンス館（CeMDS）

必携ノートパソコンなどのICT（情報通信技術）機器の利活用・教育学習支援による数理・データサイエンス（DS）人材育成を行い、データサイエンス教育・人材育成による地域社会の情報技術発展への貢献を目的とします。

戦略的リサーチコア

卓越型領域

卓越型リサーチセンター

令和6年6月1日現在

番号	センターの名称	代表者名		
1	エネルギー材料統合研究センター	工学研究科	教 授	今西 誠之
2	半導体の結晶科学とデバイス創製センター	工学研究科	教 授	三宅 秀人

重点型領域

重点リサーチセンター・重点ユニット

令和6年6月1日現在

番号	センターの名称	代表者名		
1	包摂的社会に向けたレジリエントな地域社会基盤の構築に関する研究センター	人文学部	教 授	深井 英喜
2	みえ地域課題解決カリキュラムリサーチセンター	教育学部	教 授	宮岡 邦任
3	マイクロバイオーム研究センター	医学系研究科	教 授	小林 哲
4	次世代型VLPワクチン研究開発センター	医学系研究科	教 授	野阪 哲哉
5	記憶分子光解析センター	医学系研究科	教 授	竹本 研
6	次世代型プレジジョンメディシン開発センター	医学系研究科	教 授	中川 勇人
7	人間共生ロボティクス・メカトロニクスリサーチセンター	工学研究科	教 授	池浦 良淳
8	Beyond-5G/6G無線通信応用技術研究センター	工学研究科	教 授	村田 博司
9	水素エネルギー・環境研究ユニット	工学研究科	教 授	金子 聡
10	地域脱炭素バイオマス研究センター	生物資源学研究科	教 授	野中 寛
11	次世代漁業生産リサーチセンター	生物資源学研究科	教 授	松田 浩一
12	ゲノム操作・解析技術開発ユニット	生物資源学研究科	教 授	竹林慎一郎

基盤型領域

リサーチセンター

令和6年6月1日現在

番号	センターの名称	代表者名		
1	メディカルゼブラフィッシュ研究センター	医学系研究科	教 授	井上 貴博
2	腫瘍循環器学リサーチセンター	医学系研究科	教 授	今中 恭子
3	バイオエンジニアリング国際教育研究センター	医学系研究科	教 授	島岡 要
4	ゼブラフィッシュリサーチセンター	医学系研究科	講 師	島田 康人
5	線毛疾患研究センター	医学系研究科	教 授	西村 有平
6	マトリックスバイオロジー研究センター	医学系研究科	准教授	長谷川正裕
7	炎症性皮膚疾患リサーチセンター	医学系研究科	教 授	山中 恵一
8	副腎疾患リサーチセンター	附属病院	教 授	岡本 隆二
9	先天性心疾患・川崎病センター	附属病院	准教授	三谷 義英
10	ソフトマターの化学リサーチセンター	工学研究科	教 授	鳥飼 直也
11	環境エネルギー工学研究センター	工学研究科	教 授	辻本 公一
12	海藻バイオリファイナリー研究センター	生物資源学研究科	准教授	柴田 敏行

令和6年5月1日現在

部局等	区 分	学長	理事	監事	大学教員				小計	附属学校教員	その他職員	小計	合計
					教授	准教授	講師	助教					
学長・理事・監事		1	6(2)	2(1)					9(3)			0(0)	9(3)
事務局等									0(0)		177(72)	177(72)	177(72)
教育推進・学生支援機構					4	5(2)	4(1)	2	15(3)		2	2(0)	17(3)
研究・社会連携統括本部					1	1		3(1)	5(1)		2(1)	2(1)	7(2)
みえの未来図共創機構					2	1			3(0)			0(0)	3(0)
研究基盤推進機構					3	3		7	13(0)		4(2)	4(2)	17(2)
地域拠点サテライト									0(0)		0(0)	0(0)	0(0)
附属図書館						1(1)			1(1)			0(0)	1(1)
国際交流センター						1(1)	1(1)	1	3(2)			0(0)	3(2)
情報基盤センター						1		2	3(0)		3(1)	3(1)	6(1)
地球環境センター								1	1(0)			0(0)	1(0)
保健管理センター					1		1(1)		2(1)		3(3)	3(3)	5(4)
人文学部					32(7)	23(7)	4(2)	2(1)	61(17)		9(5)	9(5)	70(22)
大学院教育学研究科					4(2)	3(1)			7(3)			0(0)	7(3)
教育学部					42(7)	20(7)	2(1)	1(1)	65(16)		10(4)	10(4)	75(20)
附属幼稚園									0(0)	7(6)		7(6)	7(6)
附属小学校									0(0)	26(9)	6(5)	32(14)	32(14)
附属中学校									0(0)	27(8)		27(8)	27(8)
附属特別支援学校									0(0)	29(13)		29(13)	29(13)
大学院医学系研究科					41(9)	33(7)	12(2)	39(15)	125(33)		4(2)	4(2)	129(35)
医学部					1(1)		1(1)	10(3)	12(5)			0(0)	12(5)
附属病院					10(1)	21(1)	45(7)	147(39)	223(48)		986(774)	986(774)	1,209(822)
大学院工学研究科					39	39(2)	4(1)	14(2)	96(5)		26(7)	26(7)	122(12)
大学院生物資源学研究科					41(3)	34(6)		16(2)	91(11)		10(4)	10(4)	101(15)
附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター									0(0)		19(6)	19(6)	19(6)
附帯施設農場					2	1			3(0)			0(0)	3(0)
附帯施設演習林						1			1(0)			0(0)	1(0)
附帯施設水産実験所					1	1			2(0)			0(0)	2(0)
附属練習船勢水丸						1		1	2(0)		13(1)	13(1)	15(1)
大学院地域イノベーション学研究科					7(1)	2(1)			9(2)		4(1)	4(1)	13(3)
総 計		1(0)	6(2)	2(1)	231(31)	192(36)	74(17)	246(64)	752(151)	89(36)	1,278(888)	1,367(924)	2,119(1,075)

※理事のうち2名は非常勤職員

※監事のうち1名は非常勤職員

※休職者及び育児休業者を含まない。

※附属学校教員には特別教員を含む。

※（ ）内は女性数を内数で示す。

寄附講座・産学官連携講座・寄附研究部門

部局等/講座・部門	区 分	設置数	大学教員				合計
			教授	准教授	講師	助教	
大学院医学系研究科	寄附講座	9講座	3(1)	3(1)	2(0)	5(2)	13(4)
	産学官連携講座	3講座	2(0)			1(1)	3(1)
医学部	寄附講座	9講座	6(0)			6(0)	12(0)
附属病院	寄附研究部門	5部門	1(0)		1(0)	4(1)	6(1)
合 計			12(1)	3(1)	3(0)	16(4)	34(6)

※（ ）内は女性数を内数で示す。